

如何にすれば神に一番喜ばれるのだろうか

全存在は相対関係になっています。男性であれば女性、オスとメス、オンベとメシベ、陽イオンと陰イオン、陽子と電子のようになります。また全存在は目に見えない性相と目に見える形状の相対的關係にもなっています。このように二性相の相対的關係を結ぶことによって存在しているのです。

授受作用は主体と対象がよく授けよく受けることにより、存在のためのあらゆる力を発生せしめます。相対基準を結びよく授ける事です。そして三大祝福(生めよ、殖えよ、治めよ)によって、人間が天国を作り幸福に成り、それが神様の喜ぶになりますから、その喜びの為に人間を創造したといったも過言ではありません。第一祝福(生めよ)は夫婦関係のもとである一個人が神様を中心とすることです。決して自分を中心とするではありません。神様を中心として夫婦になれば、子女の心情、兄弟の心情、夫婦の心情、父母の心情を体恤し、親子孫三代が暮らすことにより、父母の心情をもって四位基台になります。これが第二祝福(殖えよ)であり、最後の第三祝福(治めよ)は主管性を完成する事にあるのです。政治活動、芸術活動、ボランティア活動をしても、神様を動機としてやる事ができれば、神を中心として人間と万物世界が合成一体化した世界を形成し、個性を完成した人間の容貌に似るようになり、神の実体対象になるのです。万物世界から喜びを得る事ができた人間はその喜びを神様に返すと事、それがまさに神様の喜びに通じるのです。ですから三大祝福の完成は天国の完成という事になるのです。

今までは蕩減時代で外的に歩んできましたが、信仰感を変えないといけません。何をすることも神様を動機としなければならぬのです。確信がなければ原理を学んでほしいのです。2世の夢を1世が壊している事を肝に銘じなければなりません。真の心で神様をお迎えしていない事が良くないのです。夫婦と言う関係を一度捨てて、友達、恋人と言う関係から心情を復帰して下さい。どうすれば神様が一番喜ばれるのか、よく考えないといけませんという事です。

本教会の礼拝に初めて参加された方を心から歓迎いたします
天の父母様と真の御父母様の祝福が共にありますようお祈り致します

1. お誕生日を迎えた食口の皆様、おめでとうございます。
2. 神氏族メシヤ勝利と救国救世の基盤造成の為の40日特別伝道路程
真の父母様の御誕生日と基元節3周年の勝利圏を相続して、
天一国4年の第二次40日特別精誠期間として、神氏族メシヤ
勝利と救国救世基盤造成のために、「우리는 하나다
(ウリヌハナダ)」の精神で、さらに全食口が真の父母様とひとつ
となって、邁進して参りましょう！
第2次:3月1日(火)～4月9日(土)までの40日
①対象者43家庭のリストアップによる神氏族メシヤ伝道の推進
②2世および青年祝福対象者1名、既成・独身祝福対象者2家庭の伝道(年間)
③天一国經典訓読の生活
④家庭集会及び地域集会・地域貢献活動の活性化
⑤世界貢献使命完遂
3. 壮年部主催のお花見
日時:4月3日(日)14:00～
場所:別所沼公園
教会から車でピストン考えてます。
4. 第3地区 徳野会長特別集会
期日:陽暦4月7日(木)10:30～13:00(予定)
場所:栗橋文化会館イリス
埼玉県 久喜市 伊坂1557
参加対象:牧会者、婦人代表、教会スタッフ、全食口
参加感謝献金:1000円
(受付でお渡しする封筒にてお納め下さい)
5. 早朝訓読祈禱会(日程が変更になっています)
日時:4月13日(水)5:00～
場所:大宮教会
浦和教会の担当日になります。真の父母様をご持参願います。
6. 東埼玉教区 つつじ祭ツアー
5月7日(土)～5月9日(月)
行き 12:50成田発 帰り 19:40成田着
7. 5月度 VISION2020 勝利の為の神氏族メシヤ修練会
5月4日(水)午後4時～5月8日(日)午後8時
天宙清平修練苑 親和教育館B館(講義および宿泊)

【年頭標語】

創造主、天の父母様に似た、真の愛を実践する
天一国の真の主人になろう！



宗教 世界平和統一家庭連合
法人 FAMILY FEDERATION for WORLD PEACE and UNIFICATION

浦和家庭教会

(旧 世界基督教統一神霊協会)

教区長：鄭日權 牧師

さいたま市南区南浦和1丁目23-12
Tel : 048-886-8774 / Fax : 048-886-8797
E-mail: uc.urawa@gmail.com
HP: http://ucurawa.net/



日曜礼拝式次第



説教者：鄭 日權 教区長

司会者：

伴奏者：

開	会		
黙	禱	全体
※聖	歌 聖歌 5番	全体
※敬	拝	全体
※家庭	盟誓 (韓国語)	全体
※年頭	標語	全体
全体	祈禱	全体
聖	歌	聖歌隊
み言	訓読	全体
説	教	戦争を恐れてエジプトに戻るかもしれない	
聖歌と	献金 聖歌 67番	全体
感謝	祈禱	
お知らせ		司会者
※祝	禱	執礼者
※全体	祈禱	全体
閉	会		

※起立して進行します

『生めよ、殖えよ、地に満ちよ、萬のものを治めよ』

今週のみ言

このように神は、第二次のカナン復帰路程においては、その第一次のときよりもっと大きな恩賜をもって「出発のための摂理」をされたのである。しかし、これはあくまでも彼らの不信のためであったから、第二次路程においてイスラエル民族が立てるべき蕩滅条件は、更に一層加重されたのであった。すなわち、第一次路程においては、彼らがモーセを信じ、彼に従ったならば、ペリシテの近道に導かれ、ヤコブのハラシ路程期間数である二十一日間をもって、カナンの福地に入り得たはずであったのである。ところが、第二次路程においては、出エジプト記一三章17節に明示されているように、もし、彼らがペリシテ地方の近道に導かれたならば、戦争を見て恐れを抱き、第一次路程のときと同じく、再び不信に陥ってエジプトに戻るかもしれない、と心配されたので、神は彼らをこの近道に導かれなくて、紅海を渡り、荒野を迂回し、二十一日かかってカナンに入る路程を選ばれたのであった。

～原理講論 第二節 モーセを中心とする復帰摂理～



統一運動

「神氏族メシヤ・公認家庭教会認定式」を挙行

3月31日、東京・渋谷の松濤本部で「神氏族メシヤ・公認家庭教会認定式」が執り行われ、先輩家庭や本部職員、教員など約60人が参加しました。

今回初めて所属教会の教会長、教区長、地区長の推薦と本部の承認を経て、家庭連合時代の神氏族メシヤ活動を推進する公認家庭教会として3家庭が認定式に臨みました。認定式は、徳野英治会長ご夫妻をお迎えして神聖な雰囲気の中で開幕。「杉山 家庭教会」(1800双・岡山教区所属)、「鎌田 家庭教会」(1800双・京都教区所属)、「坂部 家庭教会」(6000双・三重教区所属)に対し、徳野英治会長が公認家庭教会認定証のほか、家庭教会の真尊影(真の父母様のお写真)と看板を伝授しました。

徳野会長はメッセージの中で、神氏族メシヤが全祝福家庭の最終的使命であり、これから公認家庭教会を土台として神氏族メシヤ使命完遂に向けて出発するそれぞれの家庭を力強く激励しました。また、公認家庭教会の認定を受けた3家庭がそれぞれ挨拶に立ち、天の祝福に対する感謝の気持ちを伝える一方、天の伝統を相続したモデル家庭として神氏族メシヤ使命完遂の先頭に立っていく決意を表明。最後に、徳野会長の祝祷を受け、公認家庭教会として出発しました。



2016年 VISION

幸せな家庭 健康な教会
国家と世界に貢献する統一運動

2016年 活動指針

1. 理想家庭と心情共同体形成
2. 神氏族メシヤ活動強化
3. 二世圏活性化
4. 社会貢献と救国救世基盤造成